

**箕面市立医療保健センター分室**

(豊能広域こども急病センター)

## **建物清掃業務仕様書**



この仕様書は、対象施設を安全かつ快適な施設として運営することを目的に、当該施設における建物清掃業務を行うため、最低限必要な事項を定める。

## 1 対象の施設

箕面市立医療保健センター分室  
(豊能広域こども急病センター)

## 2 業務の範囲

- (1) 建物の日常清掃業務 (以下「日常清掃」という。)
- (2) 建物の定期清掃業務 (以下「定期清掃」という。)

## 3 業務日、業務時間ほか

### (1) 業務日

- ① 日常清掃の業務日は、委託期間中全日とする。
- ② 定期清掃の業務日は、委託者と協議の上決定する。

### (2) 業務時間

- ① 日常清掃の業務時間及び配置基準は次のとおりとする。

区 分	時 間	備考
全日	6 時 30 分から 12 時まで	1 名
	18 時から 21 時まで	1 名

- ② 定期清掃の業務時間は、委託者と協議の上決定する。

## 4 業務従事者の資格

- (1) 業務従事者は、施設の性格を理解し、施設利用者に対し極め細やかな対応ができること。
- (2) 業務従事者は、誠実であり常に施設を美しく保つことに対し取り組める者であること。

## 5 従事者の配置基準

- (1) 受託者は、業務に必要な人員を適正配置すること。
- (2) 受託者は、受託業務を開始するにあたり、あらかじめ人員配置計画書及び業務従事者の経歴書を委託者に提出し、承認を得るものとする。なお、業

務従事者が当該業務を遂行するに不相当と委託者が認めた場合、委託者はその者の変更を求めることができる。

- (3) 受託者は、人員配置計画において業務責任者を指名すること。業務責任者は、特に指導力があり、他の業務従事者を統率できる者であること。
- (4) 受託者は、受託業務及び労働関係法等に関する諸法令を遵守し、受託業務を円滑かつ適正に遂行できるようにすること。
- (5) 受託者は、次に掲げる場合には、当該業務を他の者で応援させることができる。なお、応援させる場合には、応援従事者名簿及び経歴書をあらかじめ委託者に提出し、承認を得ること。
  - ①事故等緊急を要する場合
  - ②従事者に急病等が発生した場合
  - ③その他応援が必要な場合

## 6 一般事項

- (1) 受託者は、業務に関係した日報を作成し、委託者へ提出すること。
- (2) 受託者は、作業中、施設、設備等の異常を認めたときは、施設管理者に連絡を行うこと。
- (3) 受託者は、建物清掃業務の改善を図るため、本仕様書の内容を変更するときは、あらかじめ委託者に書面を提出し、委託者の承認を得なければならない。
- (4) 受託者は、当該業務従事者が業務の遂行上、故意又は重大な過失により、施設等の財産に損害を与えた場合は、その損害につき弁償の責めを負うものとする。
- (5) 受託者は、当該業務従事者が業務の遂行中、負傷あるいは急病等の事態が発生した場合、その責任において対処するものとする。
- (6) 受託者は、業務遂行にあたり当該施設の管理上の諸規定に従うものとする。
- (7) 業務上必要な諸室、備え付け備品等は委託者が貸与する。
- (8) 諸室及び作業等で使用した光熱水費等は、委託者が負担する。
- (9) 受託者の業務上必要な消耗品、施設に備え付けられた備品以外の業務上必要な備品については、受託者の負担とする。
- (10) 受託者は、清掃業務を遂行するにあたり、施設に応じた適切な機器類等を

使用しなければならない。なお、人体に悪影響を及ぼす材料及び引火性、発火性のある清掃材料は絶対に使用してはならない。

- (11) 受託者は、清掃業務専用被服を用意し、従事者全員に着用させること。
- (12) 受託者は、従事者の業務内容、業務配分等を十分把握し、各従事者の雇用形態にかかわらず、各人の適切な健康保持に努めること。
- (13) 受託者は、労働安全衛生法に規定されている健康診断を年1回実施すること。また、以下の検査を追加して行うこと。
  - ① B型肝炎抗原抗体検査
  - ② C型肝炎抗原抗体検査
- (14) 受託者は、従事者の健康診断を行った後、受診証明書を委託者に提出すること。
- (15) その他必要な事項は、委託者とあらかじめ協議し決定する。

## 7 受託業務の引き継ぎ

- (1) 新たに当該業務を受託する者は、円滑な業務遂行を継続するため、前受託者から業務を引き継ぐ期間を設けること。

なお、引き継ぐ期間は、委託者が指示する、新たに業務の受託を開始する前の期間とし、引き継ぎのために必要な費用については、受託者の負担とする。
- (2) 現委託者が受託業務を終了する場合、現委託者は、新たに業務を受託する者へ円滑に業務を引き継ぐこと。

## 8 業務内容

### (1) 日常清掃業務

#### ① 日常清掃業務の作業項目・作業内容

別表1のとおり

#### ② 日常清掃業務の作業要領

環境感染を防止するため、「病院空調設備の設計・管理指針 HEAS-02-2013」に準じ、別表2のとおり清浄度により建物内を区域分けする。清掃作業は、清掃区分に応じた作業要領にもとづき実施する。

#### ③ ごみ処理の取扱い

ごみ処理の取扱いは、別表3「ごみ処理要領」による。

- ④日常業務は、原則として業務開始前に作業を終了する。
- ⑤会議室等の利用者がある部分は、利用スケジュールを確認し、利用のない時間帯で作業を行うこと。

## (2) 定期清掃業務

- ①定期清掃業務の作業項目・内容は別表4のとおりとする。
- ②定期清掃業務の作業要領は別表5のとおりとする。
- ③定期清掃業務は、原則として業務時間外に行うこと。
- ④会議室等の利用者がある部分は、利用スケジュールを確認し、利用のない時間帯で作業を行うこと。
- ⑤受託者は、定期清掃作業の結果について、清掃前、清掃中、清掃後の写真を添えて、委託書に報告すること。
- ⑥定期清掃の内容が不十分と認められるときは、委託者は十分な清掃結果となるようやり直しも若しくは追加の作業を受託者に求めることができる。なお、そのやり直しも若しくは追加の作業に要した費用については、受託者は委託者に新たな負担を求めないものとする。

## (3) 清掃業務の実施回数

別表6のとおりとする。

## 日常清掃業務（作業項目・作業内容）

項目	作業項目	作業内容
1	ごみ回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱のごみ回収、ごみ袋交換、灰皿の清掃</li> <li>・ごみ箱の清拭、洗浄</li> </ul>
2	高所除塵	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドア上部、棧の除塵</li> <li>・棚、壁面上部の除塵</li> <li>・カーテンレールの除塵</li> <li>・壁面取付の掲示板、サイン類の除塵</li> </ul>
3	高所清拭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドア上部、棧の清拭</li> <li>・棚、壁面上部の清拭</li> <li>・カーテンレールの清拭</li> </ul>
4	床除塵	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードフロアのドライモップなどによる除塵</li> <li>・カーペットフロアの除塵</li> </ul>
5	低所、備品清拭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机、椅子、カウンター、案内板等事務機器の清拭</li> <li>・テーブル、ロッカー等備品の表面の清拭</li> <li>・壁面、窓台、鏡、手摺り、ドア、ドアノブ等の清拭</li> <li>・ドア、間仕切り等のはめこみガラスの拭き上げ</li> <li>・ブラインドボックスなどの除塵</li> </ul>
6	水回りの清拭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗面台、流し台等の清拭</li> <li>・便器等衛生器材の清拭</li> <li>・間仕切り壁、ドアノブ等の清拭</li> <li>・床の清拭（必要に応じ洗浄）</li> <li>・トイレトペーパー、殺菌消毒用手洗い石鹼液等消耗品の補充</li> <li>・汚物入れの汚物回収、洗浄・消毒</li> </ul>
7	床の清拭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードフロアのウェットモップによる清拭</li> </ul>
8	敷地内清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内屋外部分の掃除及びごみ回収</li> <li>・屋上、ベランダなどの掃除及びごみ回収</li> </ul>

## 日常清掃作業要領

項目	一般清掃区域（レベルⅣ）	汚染管理区域（レベルⅤ）	一般区域（レベルⅥ）
ごみ回収	①ごみ箱の中にあるごみをごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。また、必要に応じてごみ箱を洗剤液で清拭する。 ②シュレッダー内の紙屑を取り除く。	①ごみ箱の中にあるごみをごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。ごみ箱を洗剤液で清拭する。	①ごみ箱の中にあるごみをごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。また、必要に応じてごみ箱を洗剤液で清拭する。 ②シュレッダー内の紙屑を取り除く。
高所除塵	ドア上部、棧、棚、壁面上部、カーテンレール、壁面取付の掲示板・サイン類等、室内の天井に近い部分をモップなどで除塵を行い、目線より上部の埃を少なくする。また、必要に応じて欄間ガラスを化学繊維クロスなどで拭き上げる。なお、壁面や欄間ガラス等垂直部分んは目視できる汚れがある場合は作業を行う。	ドア上部、棧、棚、壁面上部、カーテンレール、壁面取付の掲示板・サイン類等、室内の天井に近い部分をモップなどで除塵を行い、目線より上部の埃を少なくする。また、必要に応じて欄間ガラスを化学繊維クロスなどで拭き上げる。なお、壁面や欄間ガラス等垂直部分んは目視できる汚れがある場合は作業を行う。	ドア上部、棧、棚、壁面上部、カーテンレール、壁面取付の掲示板・サイン類等、室内の天井に近い部分をモップなどで除塵を行い、目線より上部の埃を少なくする。また、必要に応じて欄間ガラスを化学繊維クロスなどで拭き上げる。なお、壁面や欄間ガラス等垂直部分んは目視できる汚れがある場合は作業を行う。
床除塵	①床面はドライモップを用いて埃を立てずに除塵する。 ②カーペット面のごみや埃は、電気掃除機を使用し、パイルを起こしながら吸引除去する。	床面はドライモップを用いて埃を立てずに除塵する。	①床面はドライモップを用いて埃を立てずに除塵する。また、机の下などドライモップによる除塵が困難な場所は必要に応じて電気掃除機を使用する。 ※玄関（風除室）については自在ほうき又は電気掃除機などを使用して除埃する。 ②カーペット面のごみや埃は、電気掃除機を使用し、パイルを起こしながら吸引除去する。
低所・備品清拭	①テーブル、テレビ、電話、机、椅子、カウンター、案内板、ロッカー等備品は、表面を洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②壁面、窓台、ドア、手摺り、ドアノブ等手の届く位置にある部分を洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③ドア・間仕切り等のはめ込みガラスは、化学繊維クロスなどで拭き上げる。 ④プラントボックス内のごみを除去し、モップ等で除塵する。また、水皿の水替えを行う。	①机、椅子、カウンター、案内板、ロッカー等備品は、表面を洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②壁面、窓台、ドア、手摺り、ドアノブ等手の届く位置にある部分は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③ドア・間仕切り等のはめ込みガラスは、化学繊維クロスなどで拭き上げる。	①机、椅子、カウンター、案内板、キャビネット、ロッカー、電話等備品の表面は、水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②壁面、窓台、ドア、手摺り、ドアノブ等手の届く位置にある部分は水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③ドア・間仕切り等のはめ込みガラスは、化学繊維クロスなどで拭き上げる。 ④プラントボックス内のごみを除去し、モップ等で除塵する。また、水皿の水替えを行う。



項目	一般清掃区域（レベルⅣ）	汚染管理区域（レベルⅤ）	一般区域（レベルⅥ）
水回りの清拭	①洗面台、流し、水洗等を洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②衛生陶器の内外面、便座（洗浄便座のノズル等も含む）、配管等を消毒液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③シャワー・浴槽等は水垢を洗浄・除去した上で水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ④間仕切り、浴室の壁などは、水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。また、石鹸垢などが残っている場合は、清拭前に洗浄・除去する。 ⑤床面は、洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。洗浄可能な場所については、必要に応じて洗剤で洗浄後水洗いし、モップで水分を拭き取る ⑥鏡を磨き上げる。 ⑦ペーパータオル、トイレットペーパー、石鹼液、殺菌消毒用石鹼液等は必要に応じて補充する。 ⑧汚物入れの中にある汚物をごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。その際、汚物入れを消毒液で構成する。	①洗面台、流洗等は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②衛生陶器の内外面、便座、水栓類、配管等を消毒液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③シャワー・浴槽等は水垢を洗浄・除去した上で洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ④間仕切り、浴室の壁などは、洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。また、石鹸垢などが残っている場合は、洗浄・除去する。 ⑤床面は、洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。洗浄可能な場所については、必要に応じて洗剤で洗浄後水洗いし、モップで水分を拭き取る ⑥鏡を磨き上げる。 ⑦トイレットペーパー、ペーパータオル、殺菌消毒用石鹼液等は必要に応じて補充する。 ⑧汚物入れ内の汚物をごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。その際、汚物入れを消毒液で構成する。	①洗面台、流し、衛生陶器の内外面、便座、配管等は水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ②シャワー・浴槽等は水垢を洗浄・除去した上で水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。 ③間仕切り、浴室の壁などは、水又は洗剤液を含んだ化学繊維クロスなどで清拭する。また、石鹸垢などが残っている場合は、清拭前に洗浄・除去する。 ④床面は、水又は洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。洗浄可能な場所については、必要に応じて洗剤で洗浄後水洗いし、モップで水分を拭き取る ⑥鏡を磨き上げる。 ⑦ペーパータオル、トイレットペーパー、石鹼液、殺菌消毒用手洗い石鹼等消耗品を必要に応じ補充する。 ⑧汚物入れの中にある汚物ごみをごみ袋ごと回収し、新しいごみ袋をセットする。また、必要に応じて汚物入れを洗剤液で清拭する。
床の清拭	床面を水又は洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。	床面を水又は洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。また、タイル面は必要に応じて水又は洗剤で洗浄後、モップで水分を拭き取る。	床面を水又は洗剤液を含んだウエットモップで清拭する。
整理整頓	清拭時に動かした備品類を元の位置に戻す。	清拭時に動かした備品類を元の位置に戻す。	清拭時に動かした備品類を元の位置に戻す。

ごみ処理要領

- 1 一般廃棄物については、毎日「ごみ集積場」へ搬送する。
- 2 ごみの院外搬出のときは、立ち合い及び積み込み補助を行う。
- 3 施設内のごみ回収には、専用カート等を使用し、委託者の定める分別方法（一般廃棄物、專業廃棄物、医療廃棄物、段ボール）に従い、一般廃棄物については、集積場へ、その他のごみは指定場所まで運搬する。
- 4 専用コンテナを運搬する際は、必ず蓋をすること。
- 5 エレベーターによるごみの運搬は、患者が多い時間帯は極力避けること。
- 6 空になった専用カートの内面は、水又は洗剤で洗浄する。また、外面についても、1日1回以上、水又は洗剤で清拭若しくは洗浄し、常に清潔にしておく。

《感染性廃棄物の回収について》

- 1 看護師・検査技師から感染性廃棄物専用容器（蓋をして密閉された容器）の回収指示があった場合は、指定された保管場所に搬送する。
- 2 処理業者引き渡し時の立ち合い

処理業者引き渡し時に、専用容器の車両への積み込みの補助・数量の確認及び委託者へ専用容器の排出年月日、場所及び数量の報告等を行う。

（注意事項）

廃棄物の取扱いについては以下に示すとおりとし、自ら汚染源とならないよう努め、取扱い後は必ず衛生的手洗いをを行うこと。

- ①専用容器の取扱い時は必ず手袋を着用し、容器の内容物には直接触れないこと。また、内容物の積み替えは行わないこと。
- ②業務に使用する機材はすべて専用のものを使用し、必要に応じて消毒用エタノール等、アルコール系消毒薬で清拭すること。
- ③感染性廃棄物の保管は、指定場所で行い、関係者以外立ち入れないように必ず施錠し、廃棄物の散逸、流出及び盗難等の防止に努めなければならない。また、保管場所の清潔の保持に努めること。

## 定期清掃業務（作業項目・作業内容）

項目	作業項目	作業内容
1	床面剥離洗浄・ワックス塗布	・ワックス皮膜の完全除去及び再塗布
2	床洗浄・ワックス補修	・表面洗浄によるワックス皮膜の補修
3	床洗浄	・ポリッシャー等を使用したタイル等の洗浄
4	カーペットクリーニング	・カーペットシャンプーによるクリーニング ・シミ取り洗剤によるシミ抜き
5	ガラス洗浄	・ガラスクリーナーによるガラス洗浄
6	照明器具清掃	・洗剤液による器具の清拭
7	ブラインド清掃	・洗浄液による本体、スラット、コード等の清拭
8	網戸清掃	・取り外し洗浄
9	壁・天井等高所清掃	・除塵 ・洗剤液による清拭
10	空調吹出・吸込口清掃	・取り外し洗浄（脱着可能なもの） ・洗浄液による清拭（枠及び脱着不可能なもの）
11	建物外部清掃	・建物外部（屋上、ベランダなど）の土砂等堆積物の除去

## 定期清掃作業要領

(1) 床剥離洗浄・ワックス塗布		
1	備品整理	テーブル、椅子、ロッカーなどの備品類は、可能な限り整頓若しくはその他の場所に移動する。
2	床除塵	床面は、ドライモップを用いて埃を立てずに除塵する。また、ドライモップによる除塵が困難な場所は、必要に応じて電気掃除機等を使用する。
3	ワックス剥離洗浄	使用ワックス・床材に応じた剥離剤を使用し、ワックスを完全に除去する。なお、剥離剤使用後は、残存成分を水又は中和剤で除去する。
4	ワックス塗布	ワックス剥離後、水性樹脂ワックスを塗布する。塗布後は必要に応じ送風機などを用い乾燥させる。
5	整理整頓	清掃時に動かした備品類を元の位置に戻す。
(2) 床洗浄・ワックス補修		
1	備品整理	(1) 備品整理のとおり。
2	床除塵	(1) 床除塵のとおり。
3	表面洗浄 ワックス補修	表面洗浄若しくはスプレーバフ方式にうよりワックス皮膜を洗剤で洗浄し、表面の汚れを除去する。洗浄後は、ワックス皮膜若しくは床維持剤を補修塗りする。塗布後は必要に応じて送風機などを用いて乾燥させる。
4	整理整頓	(1) 整理整頓のとおり。
(3) 床洗浄		
1	備品整理	(1) 備品整理のとおり。
2	床除塵	床面は、ドライモップ又は自在ボウキなどを用いてなるべく埃を立てずに除塵する。また、必要に応じて電気掃除機等を使用する。
3	床の清拭	床面を水又は中性洗剤を含んだウエットモップで清拭する。
4	洗浄	床面をポリッシャー又はデッキブラシで洗浄する。洗浄後はモップや水切りなどで残った汚れや洗剤分を除去し、必要に応じて送風機などを用いて乾燥させる。
5	整理整頓	(1) 整理整頓のとおり。
(4) カーペットクリーニング		
1	備品整理	(1) 備品整理のとおり。
2	床除塵	パイルを起こすようにしながら、電気掃除機をかけ、ごみや埃を吸引除去する。
3	シミ抜き	シミの種類に応じたシミ取り洗剤を用いてシミ抜きを行う。
4	洗浄	ポリッシャーなどを使用し、シャンプークリーニングを行う。また、残留洗剤除去するためリンサーなどを使用してリンス処理を行う。洗浄後は必要に応じて送風機などを用い乾燥させる。
5	整理整頓	(1) 整理整頓のとおり。
(5) ガラス洗浄		
1	ガラス除塵	ガラス面の埃を雑巾等で除去する。
2	ガラス洗浄	ガラスクリーナを吹き付け、ワイパーで拭き取る。なお、窓枠の下などにたまった洗剤分は雑巾などで拭き取る。
	※注	作業は雨天の日を避け、昼間に行うこと。
(6) 照明器具清掃		
1	照明除塵	必要に応じてモップなどで器具表面の除塵を行う。
2	水拭き	洗剤液を含んだ雑巾等を用いて、蛍光管、反射板などを拭きあげる。

(7)ブラインド清掃		
1	ブラインド除塵	スラット・本体はモップなどで除塵する。
2	水拭き	スラット・本体は洗剤液を含んだ雑巾等を用いて拭きあげる。また、コードも同様に拭き上げる。
(8)網戸清掃		
1	網戸取り外し	網戸は取り外して屋外の指定場所まで搬出する。
2	洗浄	水又は洗剤を用いて網・枠などを洗浄する。
3	網戸取付け	網戸は水分を除去した後、取り付ける。
(9)壁・天井等高所清掃		
1	除塵	壁面の上部、縁、天井、防煙垂壁などはモップ等で除塵する。
2	清拭	壁面の上部、縁、天井、防煙垂壁などは洗剤液を含んだクロスなどで清拭する。
(10)空調吹出・吸込口清掃		
1	除塵	アネモスタット、ガラリ、金網などの金具の表面はモップなどで除塵する。
2	清拭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱着可能な物は、取り外して洗剤液で洗浄する。</li> <li>・脱着不可能なものは洗剤液を含んだ雑巾などで拭き上げる。</li> </ul>
(11)敷地内清掃		
1	堆積物除去	雨水溝、雨水会所の土砂等堆積部及びごみを除去する。
2	除去物処理	除去した土砂等堆積物は、敷地内の指定の場所に搬出する。
(12)建物外部清掃		
1	堆積物除去	屋上、ベランダなど建物外部の土砂等堆積物・雑草及びごみを除去する。
2	除去物処理	除去した土砂等堆積物は、敷地内の指定の場所に搬出する。

施設清掃実施基準表 (その1)					日常作業							定期作業								
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
					ごみ回収	高所除塵	高所清掃	床除塵	低所・備品清掃	水廻り清掃	床清掃	床洗浄・ワックス塗布	床剥離洗浄・ワックス塗布	カーペットクリーニング	ガラス洗浄	照明器具清掃	ブラインド清掃	網戸清掃	壁・天井等高所清掃	空調吹出・吸入口清掃
清 浄 度 区 域																				
一 般 清 潔 区 域					IV															
汚 染 管 理 区 域					V															
一 般 区 域					VI															
作 業 回 数																				
日 次 作 業 一 回 数 ⇒ D - ○																				
週 間 作 業 一 回 数 ⇒ W - ○																				
月 刊 作 業 一 回 数 ⇒ M - ○																				
年 間 作 業 一 回 数 ⇒ Y - ○																				
階	作 業 場 所	面積(㎡)	床仕上げ	清浄度																
B1	電気室	51.000	塗	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1							Y 1				
	発電機室	24.800	モルタル	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1							Y 1				
	機械室	61.920	モルタル	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1							Y 1				
	倉庫 A	114.730	塩ビ	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 3	Y 1			Y 1				
	倉庫 B	27.090	塩ビ	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 3	Y 1			Y 1				
	倉庫 C	6.880	モルタル	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1							Y 1				
	階段室 A	6.880	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1			Y 1				
	廊下	35.620	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1			Y 1				
(地下 1 階 計)					(328.920)															
1	待合ホール A	37.220	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	待合ホール B	45.240	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	エレベーター	8.140	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	ストレッチャースペース	3.000	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	廊下	85.260	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	診察室①②③、処置室	69.930	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	授乳室	8.640	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	薬局	30.700	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	診察室④、前室	19.720	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	回復室	21.460	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	レントゲン室	16.710	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	トイレ	27.090	塩ビ	V	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	検査室	19.940	塩ビ	V	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	観察室、前室	25.830	塩ビ	V	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	風除室(玄関)	6.160	タイル	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1						Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	事務室	40.600	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	警備室	12.440	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1

別表6

施設清掃実施基準表 (その2)					日常作業							定期作業								
<div> <div>清 浄 度 区 域</div> <div> <div>一 般 清 潔 区 域</div> <div>汚 染 管 理 区 域</div> <div>一 般 区 域</div> </div> <div> <div>IV</div> <div>V</div> <div>VI</div> </div> </div> <div> <div>作 業 回 数</div> <div> <div>日 次 作 業 一 回 数 ⇒ D - ○</div> <div>週 間 作 業 一 回 数 ⇒ W - ○</div> <div>月 刊 作 業 一 回 数 ⇒ M - ○</div> <div>年 間 作 業 一 回 数 ⇒ Y - ○</div> </div> </div>					(1) ごみ回収	(2) 高所除塵	(3) 高所清拭	(4) 床除塵	(5) 低所・備品清拭	(6) 水廻り清拭	(7) 床清拭	(1) 床洗浄・ワックス塗布	(2) 床剥離洗浄・ワックス塗布	(3) カーペットクリーニング	(4) ガラス洗浄	(5) 照明器具清掃	(6) ブラインド清掃	(7) 網戸清掃	(8) 壁・天井等高所清掃	(9) 空調吹出・吸入口清掃
階	作 業 場 所	面積(㎡)	床仕上げ	清浄度																
1	設備・清掃詰所	13.190	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	階段室 A	20.160	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1			Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
(1 階 計)		(511.430)																		
2	エレベーター・ホール	13.860	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1				Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	待合ホール	30.240	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1				Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	薬局(調剤室)	29.050	塩ビ	IV	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	トイレ、湯沸室	27.720	塩ビ	V	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	医師休憩室A	25.200	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	医師休憩室B	22.050	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	薬剤師休憩室	18.900	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	看護師控室	23.630	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	検査技師控室	23.630	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	レントゲン技師控室	23.630	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	更衣室	25.200	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	事務室	37.100	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	事務控室	66.780	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	リネン庫	22.050	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	警備休憩室	24.570	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	階段室・廊下	102.330	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1				Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
( 2 階 計)		(515.940)																		
3	トイレ	18.920	タイル	V																
	大会議室	186.159	カーペット	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 2	Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	中会議室	69.300	カーペット	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 2	Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	小会議室	44.100	カーペット	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 2	Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	研究室	43.500	カーペット	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1			Y 2	Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	医師会事務室	47.250	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	歯科医師会事務室	44.100	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1

施設清掃実施基準表 (その3)					日常作業							定期作業								
<div> <div>清 浄 度 区 域</div> <div> <div>一 般 清 潔 区 域</div> <div>汚 染 管 理 区 域</div> <div>一 般 区 域</div> </div> <div> <div>IV</div> <div>V</div> <div>VI</div> </div> </div> <div> <div>作 業 回 数</div> <div> <div>日 次 作 業 ー 回 数 ⇒ D ー ○</div> <div>週 間 作 業 ー 回 数 ⇒ W ー ○</div> <div>月 刊 作 業 ー 回 数 ⇒ M ー ○</div> <div>年 間 作 業 ー 回 数 ⇒ Y ー ○</div> </div> </div>					(1) ごみ回収	(2) 高所除塵	(3) 高所清拭	(4) 床除塵	(5) 低所・備品清拭	(6) 水廻り清拭	(7) 床清拭	(1) 床洗浄・ワックス塗布	(2) 床剥離洗浄・ワックス塗布	(3) カーペットクリーニング	(4) ガラス洗浄	(5) 照明器具清掃	(6) ブラインド清掃	(7) 網戸清掃	(8) 壁・天井等高所清掃	(9) 空調吹出・吸入口清掃
階	作 業 場 所	面積(㎡)	床仕上げ	清浄度																
3	薬剤師事務室	25.200	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	階段室A	20.160	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	階段室B	20.160	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	廊下	69.530	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	給湯室	6.840	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
	倉庫	20.790	塩ビ	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
( 3 階 計 )		(616.009)																		
棟屋	空調機械室	28.350	モルタル	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1									
	EV機械室	10.560	塗り	VI	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1	W 1									
	階段室	20.160	塩ビ	VI	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	D 1	Y 3	Y 1		Y 3	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1	Y 1
( 棟 屋 計 )		(59.070)																		
床ワックス面積 計		(1416.366)																		
カーペット面積 計		(343.059)																		
そ の 他	外周	※ 1	草刈りは、年1回行う。散水は、春・秋⇒W2、夏⇒D1、冬⇒W1 程度行う。																	
	ガラス・網戸	※ 2	一般廃棄物集積場の清掃・散水は、D1(ゴミ回収後に)行う																	
	ピロティ	※ 3	建物外周の清掃は、W1程度行う。																	
	自転車置場	※ 4	排水溝の清掃は、Y6程度行う。																	



## ■対象施設及び施設概要

- (1) 所在地 箕面市萱野5丁目1番14号
- (2) 名 称 箕面市立医療保健センター分室（豊能広域こども急病センター）
- (3) 施設概要
- ①敷地面積 2, 630.64 m<sup>3</sup>
  - ②構造種別 鉄筋コンクリート造3階建
  - ③建築面積 666.10 m<sup>3</sup>
  - ④延床面積 2, 238.11 m<sup>3</sup>
  - ⑤階層別面積

階	床面積 (m <sup>3</sup> )	主用途
地階	333.76	電気室、発電機室、機械室、倉庫
1階	539.15	診察室、検査室、レントゲン室、薬局、事務室、警備室、玄関、 待合ホール
2階	640.39	薬局（調剤室）、リネン庫、ロッカールーム、出務者控室、倉庫
3階	662.44	医師会・歯科医師会・薬剤師会事務所、会議室、研究室
棟屋	62.37	空調機械室、エレベーター機械室